

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 170-6017
 住 所 東京都豊島区東池袋3-1-1
 氏 名 株式会社ファミリーマート
 代表取締役社長 中山 勇 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社ファミリーマート		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市多摩区菅1-3-22 (稲田堤南口店)		
該当する事業者 の要件	<input type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	I	卸売業、小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	フランチャイズ・システムによるコンビニエンスストア事業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	5,955	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	管理本部 CSR・コンプライアンス部 リスカネジメント・コンプライアンスグループ
		所在地	東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 17F
		電話番号	03-3989-7658
		FAX番号	03-3989-7241
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成25 年度 ~ 平成27 年度 (報告年度 27 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	なし
備 考	当社の地球温暖化対策の取組については、ホームページにて公表しています。 http://www.family.co.jp/company/eco/

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 8,631 t-CO ₂ (調) 8,612 t-CO ₂	(実) 9,304 t-CO ₂ (調) 9,284 t-CO ₂	(実) 10,089 t-CO ₂ (調) 10,067 t-CO ₂	(実) 10,742 t-CO ₂ (調) 10,719 t-CO ₂	(実) 9,419 t-CO ₂
削減率		(実) -7.8 % (調) -7.8 %	(実) -16.9 % (調) -16.9 %	(実) -24.5 % (調) -24.5 %	(実) -9.1 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	単位				
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値	77.07	76.26	76.43	80.16	74.75
削減率		1.1 %	0.8 %	-4.0 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	排出量として店舗数増加に伴い増大したが、原単位としては、店舗に対して省エネ機器導入を図り、また運用面での改善を図ることにより1.1%削減することができた。
第2年度	排出量として店舗数増加に伴い増大した。また、原単位としては、店舗に対して省エネ機器導入を図り、運用面でも改善を図る等の取組みを行ったが、目標である年間1%以上削減に満たない0.8%削減に止まった。
第3年度	本計画期間では、排出量として店舗数増加に伴い増大した。また原単位としては、新店・改装店に対して省エネ機器導入を図り、運用面でも改善を図る等の取組みを行ったが、基準年度に対し-4.0%と削減には及ばなかった。神奈川県内の夏場の平均気温が平年より高かった等も影響し、目標原単位に対しても-7.0%という結果になった。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

<p><全社目標></p> <p>計画 新設店・改装店への省エネルギー設備導入と、全店舗のオペレーション改善によって、1店舗あたりのCO₂排出量を、年間1%以上削減する目標に取り組んでいる。</p> <p>実績 排出量として店舗数増加に伴い増大した。また、原単位としては、店舗に対して省エネ機器導入を図り、運用面でも改善を図る等の取組みを行ったが、-4.0%と削減には及ばなかった。</p>
--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	<p>○推進体制の整備… 事務所・店舗とも責任者のもとに、目標進捗を確認し、削減に向けて取り組む。</p> <p>○新設、更新等における措置…新店、改装店舗に対して、総合熱利用システムや店内照明調光システムなどの、省エネ機器の導入を中心として、排出量の削減を図る。</p> <p>○適正運用管理…店舗の定期的什器フィルター清掃実施など、店舗運営改善によりエネルギーの削減を目指す。</p> <p>○その他…全社員に対して、eラーニングによる環境教育の実施。店舗ストアスタッフに対しては、専門の冊子による環境教育を年3回実施し、意識の啓発を図る。</p>
	第1年度	<p>○推進体制の整備… 事務所・店舗とも責任者のもとに、目標進捗を確認し、削減に向けて取り組みを実施。</p> <p>○新設、更新等における措置…新店、改装店舗に対して、総合熱利用システムや店内照明調光システムなどの、省エネ機器の導入を中心として、排出量の削減を図った。</p> <p>○適正運用管理…店舗の定期的什器フィルター清掃実施など、店舗運営改善によるエネルギーの削減を実施した。</p> <p>○その他…全社員に対して、eラーニングによる環境教育の実施。店舗ストアスタッフに対しては、専門の冊子による環境教育を年3回実施した。</p>
	第2年度	<p>○推進体制の整備… 事務所・店舗とも責任者のもとに、目標進捗を確認し、削減に向けて取り組みを実施。</p> <p>○新設、更新等における措置…新店、改装店舗に対して、総合熱利用システムや店内照明調光システムなどの、省エネ機器の導入を中心として、排出量の削減を図った。</p> <p>○適正運用管理…店舗の定期的什器フィルター清掃実施など、店舗運営改善によるエネルギーの削減を実施した。</p> <p>○その他…全社員に対して、eラーニングによる環境教育の実施。店舗ストアスタッフに対しては、専門の冊子による環境教育を年3回実施した。</p>
	第3年度	<p>○推進体制の整備… 事務所・店舗とも責任者のもとに、目標進捗を確認し、削減に向けて取り組みを実施。</p> <p>○新設、更新等における措置…新店、改装店舗に対して、総合熱利用システムや店内照明調光システムなどの、省エネ機器の導入を中心として、排出量の削減を図った。</p> <p>○適正運用管理…店舗の定期的什器フィルター清掃実施など、店舗運営改善によるエネルギーの削減を実施した。</p> <p>○その他…全社員に対して、eラーニングによる環境教育の実施。店舗ストアスタッフに対しては、専門の冊子による環境教育を年3回実施した。</p> <p>運用面での改善や省エネ機器の導入により排出量の削減を図るも、目標年度の原単位の削減には及ばず、-7.0%という結果となった。</p>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<p>○廃棄物削減のため、分別と食品リサイクルの推進を図る。</p> <p>○店舗において、レジ袋削減のための取組みを実施。</p> <p>・レジにてお客様への声かけ、店舗ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけなど</p> <p>○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動に寄付を実施。</p>
第1年度	<p>○廃棄物削減のため、分別と食品リサイクルの推進を図る。</p> <p>○店舗において、レジ袋削減のための取組みを実施。</p> <p>・レジにてお客様への声かけ、店舗ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけなど</p> <p>○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動に寄付を実施。</p>
第2年度	<p>○廃棄物削減のため、分別と食品リサイクルの推進を図る。</p> <p>○店舗において、レジ袋削減のための取組みを実施。</p> <p>・レジにてお客様への声かけ、店舗ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけなど</p> <p>○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動に寄付を実施。</p>
第3年度	<p>○廃棄物削減のため、分別と食品リサイクルの推進を図る。</p> <p>○店舗において、レジ袋削減のための取組みを実施。</p> <p>・レジにてお客様への声かけ、店舗ポスターやレジ液晶POPでの呼びかけなど</p> <p>○全店舗レジ横にて、店頭募金を実施し、その一部は森林保全活動に寄付を実施。</p>

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	11,692	t-CO ₂
(調)	11,483	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	134

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--